

//The Brand-new Deal

個人投資家様向け 会社説明会

2024年8月30日

伊藤忠商事株式会社 (8001)

見通しに関する注意事項

本資料に記載されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。



1. 伊藤忠商事について
2. 当社の業績推移
3. 当社の強み
4. 経営方針、2024年度経営計画 & 株主還元方針

1. 伊藤忠商事について





伊藤忠商事株式会社



(会長CEO 岡藤 正広)



(社長COO 石井 敬太)

業態	総合商社
証券コード	プライム市場(8001)
住所	【東京本社】 東京都港区北青山2丁目5番1号 【大阪本社】 大阪市北区梅田3丁目1番3号

創業	<u>1858年</u>
連結対象会社数 ^{*1}	263社
従業員数 ^{*1}	113,733人(連結) <u>4,098人(単体)</u>
単元株式数	100株

株価	<u>7,706 円</u> (2024年8月30日)
時価総額 ^{*2}	<u>12.21 兆円</u> (時価総額ランキング13位)
配当利回り ^{*3}	2.60 %
株主優待	なし

連結純利益 ^{*1}	8,018 億円
PBR (株価純資産倍率) ^{*4}	1.91 倍
PER (株価収益率) ^{*5}	12.23 倍
ROE (自己資本利益率) ^{*1}	<u>15.6 %</u>

*1: 2024年3月末時点

*2: 発行済み株式総数、2024年8月30日終値ベース

*3: 2024年度配当予想200円と2024年8月30日終値より算出

*4: 2024年6月末実績と2024年8月30日終値より算出

*5: 2024年度連結純利益通期見通し：8,800億円と2024年8月30日終値より算出

売り手よし、買い手よし、世間よし



初代伊藤忠兵衛

ふあよし

翔子

8つのカンパニー

<生活消費関連>
※当社の強み

非
資
源

繊維



食料



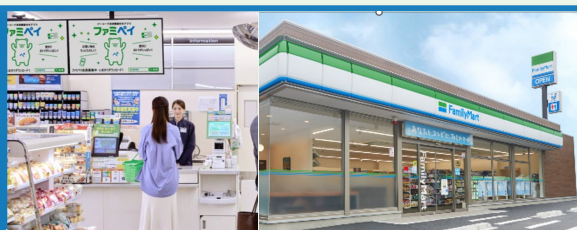
住生活



情報・
金融



第8



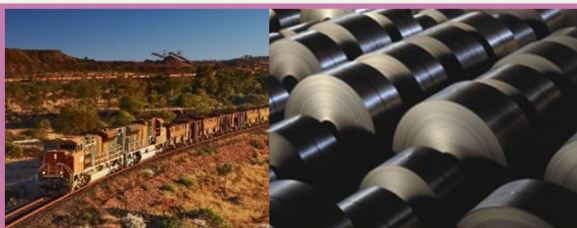
<基礎産業関連>

機械



資
源

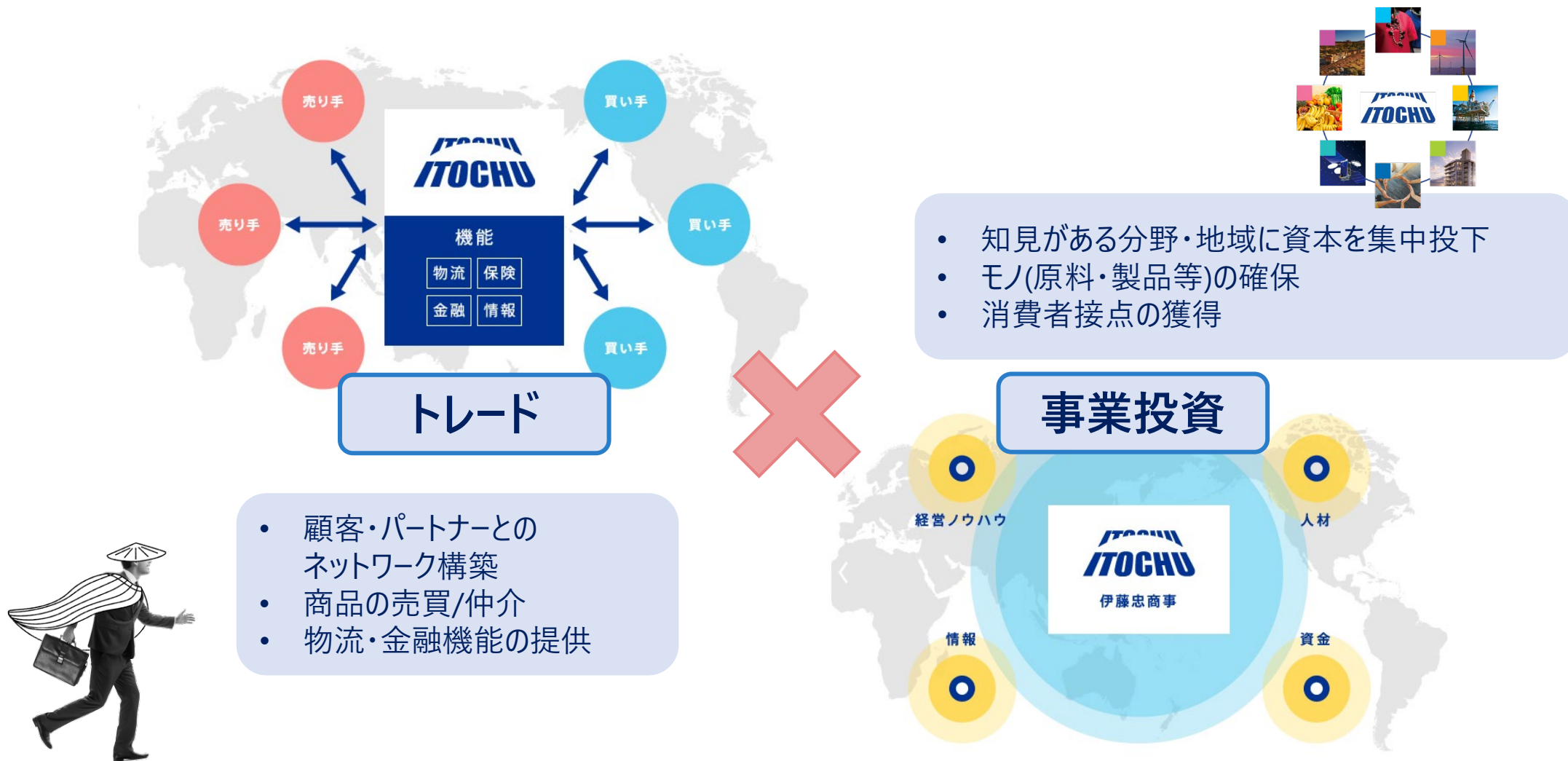
金属



エネルギー・
化学品



知見がある分野・地域に経営資源を集中的に投下しシナジー効果を拡大



マーケットインの発想

多様化するニーズを汲み取り、変化に適応しながら商いを創出

川下起点

川下を起点とする
ビジネスの創造

イニシアチブ

商流での機能強化
周辺への領域拡大

目利き力

強みを活かせる
領域への展開

稼ぐ、削る、防ぐ

常に商いの基本に立ち返り、経営手法を徹底的に実践

ハンズオン

現場主義の徹底
事業の丁寧な磨き

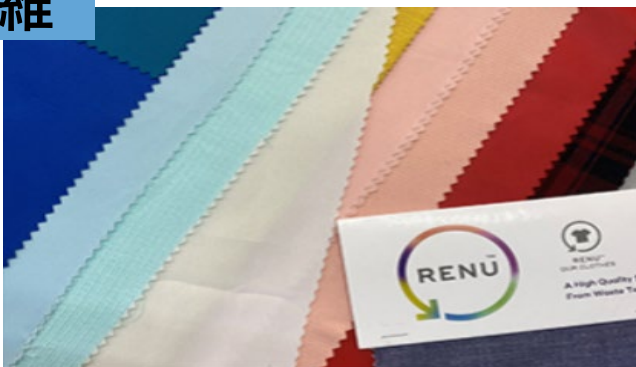
低重心経営

変化やリスクに備え
足元を固める

投資 4つの教訓

同じ轍は踏まない
経営の徹底

繊維



▶ アパレル

繊維原料、テキスタイル、
服飾資材、アパレル製品等



▶ ブランドマーケティング

衣料品・服飾雑貨・ライフスタイル
ブランドのインポート・ライセンス



▶ 繊維資材・ライフスタイル

産業用・工業用繊維資材、
インテリア製品等

機械



▶ プラント・船舶・航空機

水・環境関連、電力、新造船・中古船仲介、
用船取引、航空機、航空機リース等



▶ 自動車

乗用車・商用車・生産用部品の
国内外販売及び関連事業展開



▶ 建機・産機

建設機械・電子システム関連機器・産業
機械の国内外販売及び関連事業

金属



▶ 金属資源

鉄鉱石、原料炭、一般炭、原子燃料、
温室効果ガス排出権、非鉄金属等



▶ 鉄鋼製品

厚板、熱延・冷延鋼板、特殊鋼、建材、
鋼管等

エネルギー・化学品



▶ エネルギー

原油、LPG、LNG、天然ガス、
リニューアブル燃料、水素等



▶ 化学品

有機・無機化学品、合成樹脂、包装資材、
医薬品・機能的食品、環境関連等



▶ 電力・環境

電力トレード、太陽光・風力・バイオマス発電・
燃料、蓄電池、電池関連原料・部材等

食料



▶ 食糧原料

小麦、大麦、とうもろこし、大豆、米、パーム油等のトレード



▶ 製造加工

Dole、プリマハム、不二製油、ウェルネオシュガー等を通じたの生産・加工分野での取組強化



▶ 中間流通

総合食品卸である伊藤忠食品、日本アクセス等を軸とした高付加価値のサービス提供



▶ リテール

ファミリーマートを中心に、消費者ニーズを起点とした高付加価値のバリューチェーン構築

住生活



▶ 生活資材・物流

北米建材、紙パルプ、天然ゴム・タイヤ、物流（国際輸送等、3PL等）等



▶ 建設・不動産

建設・建材事業、不動産開発事業、不動産運用・管理

情報・金融



▶ 情報・通信

ITソリューション事業、携帯関連機器・サービス、放送・通信事業、BPO事業等



▶ 金融・保険

融資・決済、資産運用、リテール保険、保険ショップ、法人向け保険等

第8



▶ コンシューマービジネス

ファミリーマート他、グループのリアル資産を活かしたビジネスの創出



▶ 広告・メディア

ファミリーマート店舗及び購買データを活用した広告・メディア事業の展開



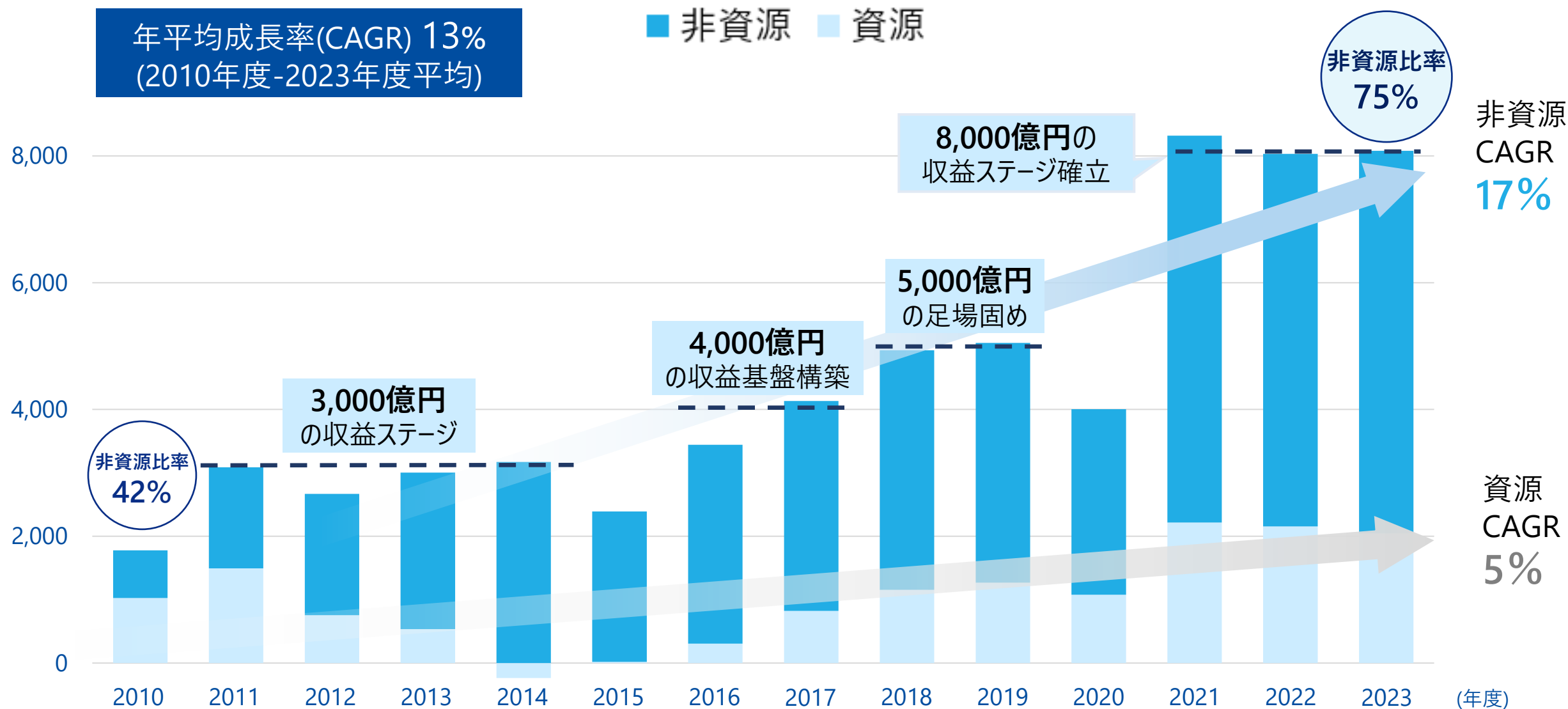
▶ 新たなビジネスの開拓

消費者ニーズを起点としたビジネスの創出

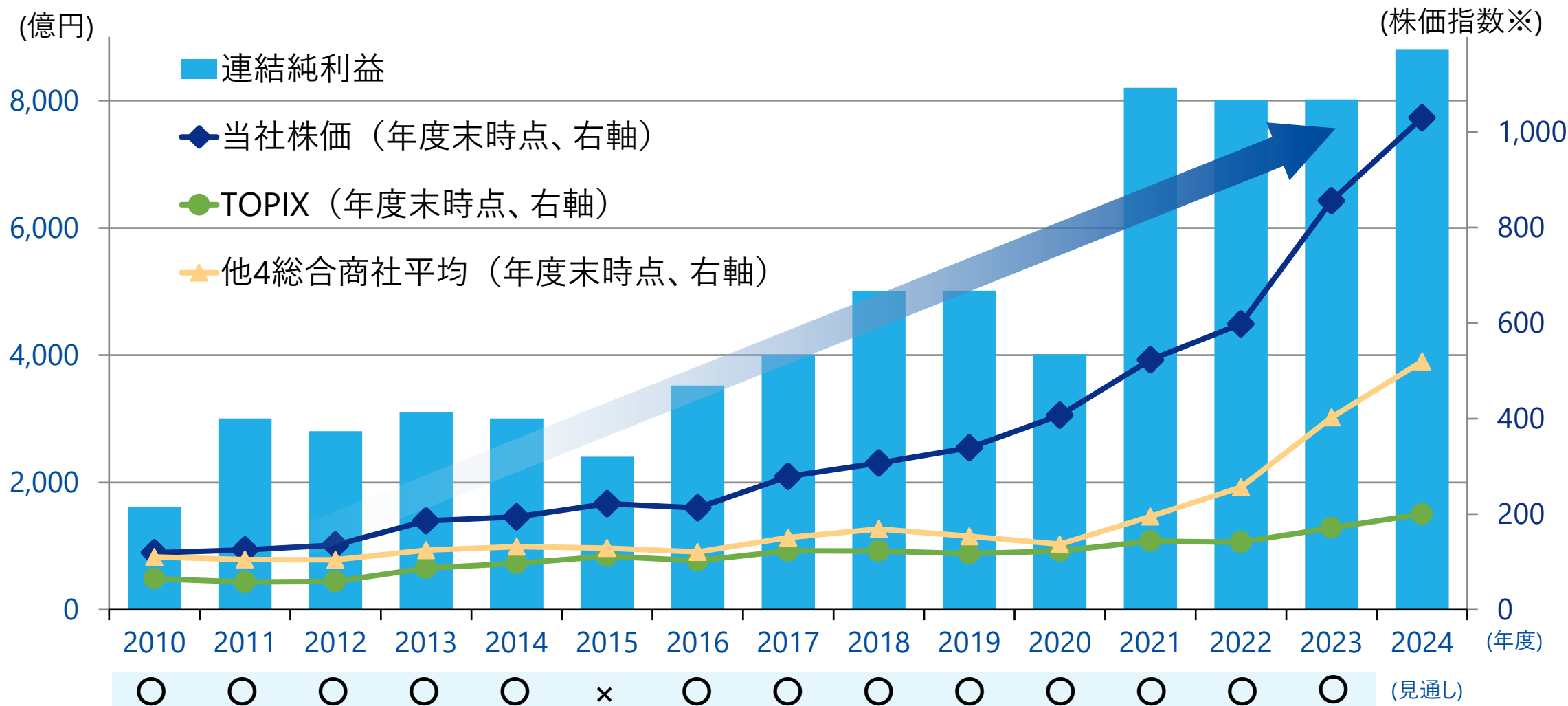
2. 当社の業績推移



業績の向上と非資源利益の拡大



連結純利益と株価の推移



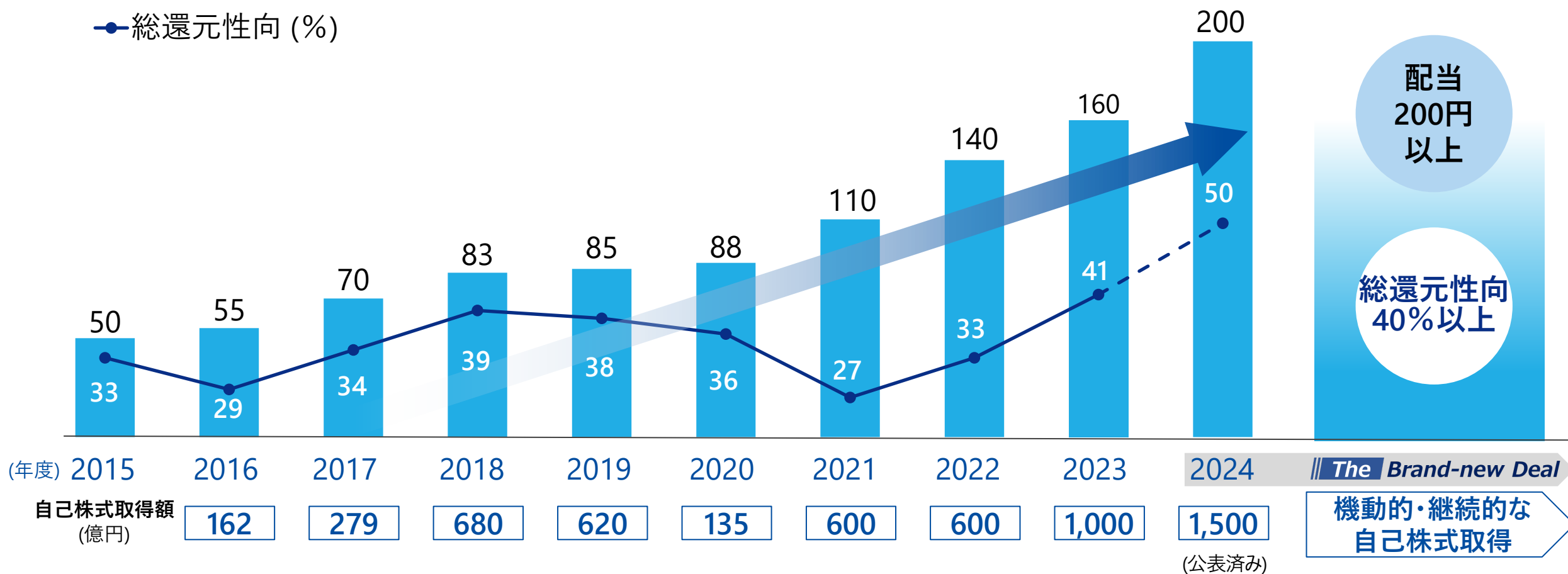
「○」期初計画達成 「×」期初計画未達 ⇒ **13勝** 1敗

※2009年度平均株価を100とした年度平均指数。
24年度は4～8月平均。

株主還元の拡充



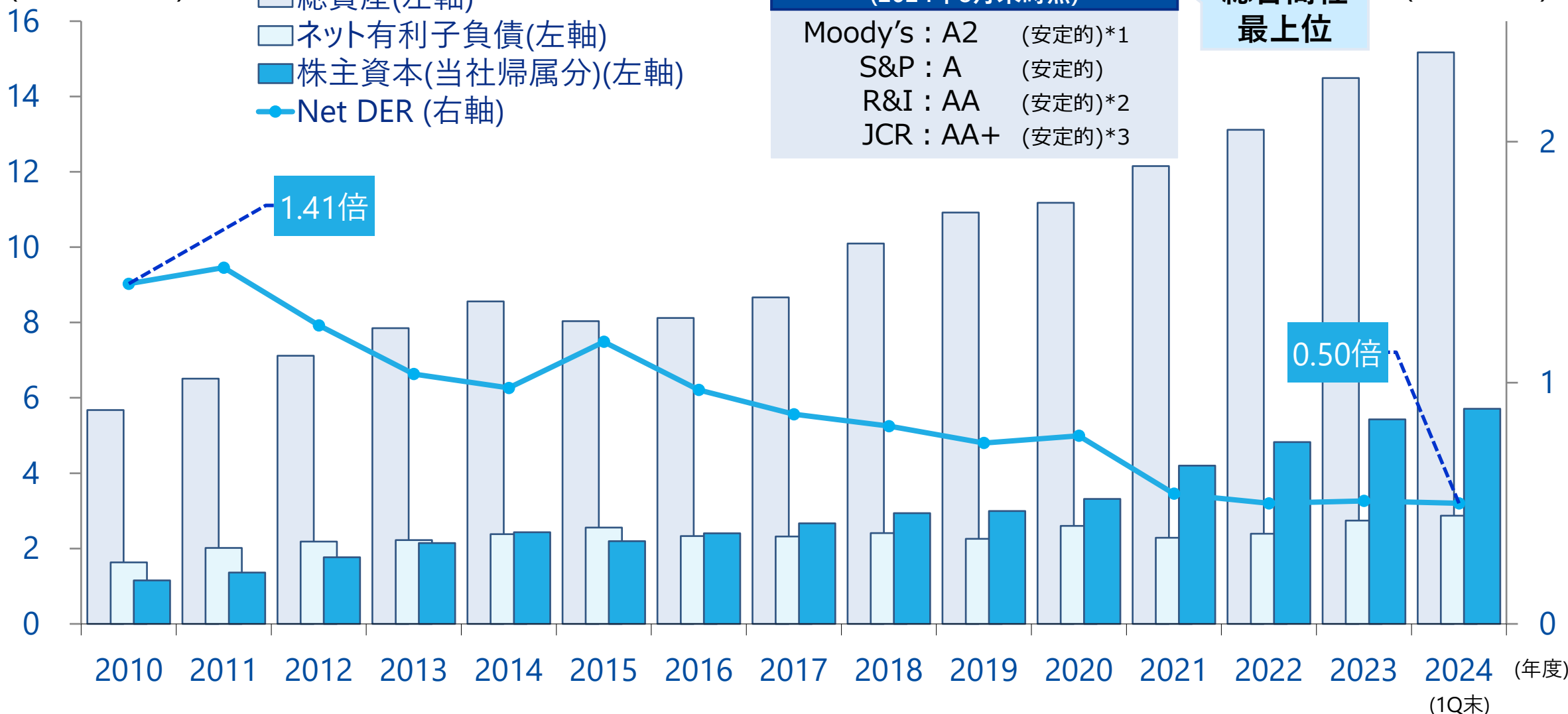
■ 1株当たり配当金 (円)
● 総還元性向 (%)



財務状況の推移



(単位：兆円)



*1 2023年3月に「A2」に格上げ *2 2022年9月に「AA(安定的)」に格上げ *3 2022年7月に「AA+(安定的)」に格上げ

3. 当社の強み



商人としての「**個の力**」



川下起点の**変革力**



相互に作用し、持続性を高める「**強みの好循環**」

積み重ねてきた**総合力**





労働生産性は年々向上
2010年度比 **5.2倍**※

労働生産性向上による企業価値の向上

社員のモチベーション・貢献意欲の向上

外部評価の獲得

企業ブランド価値の向上

- 主要就職人気企業ランキング
全てで「**商社1位**」
- うち4つで「**全業種1位**」



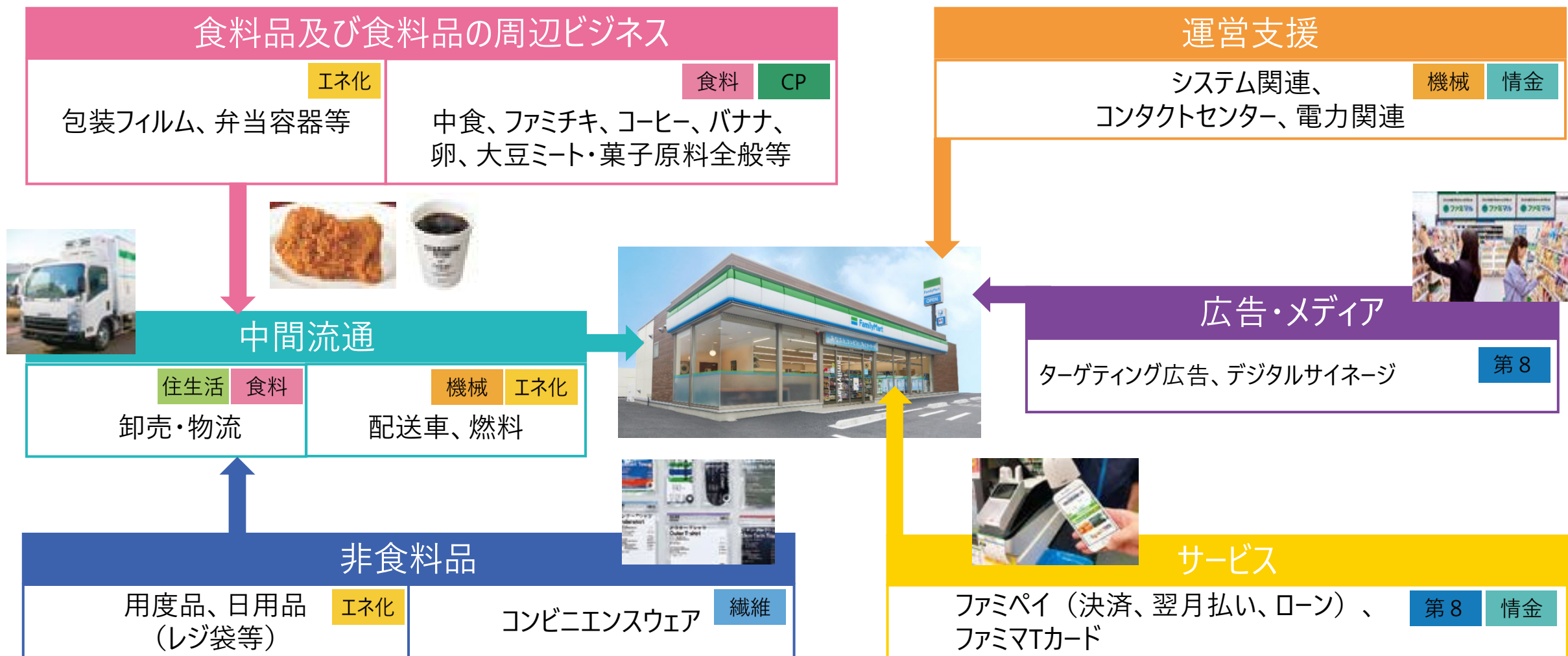
健康経営銘柄2024

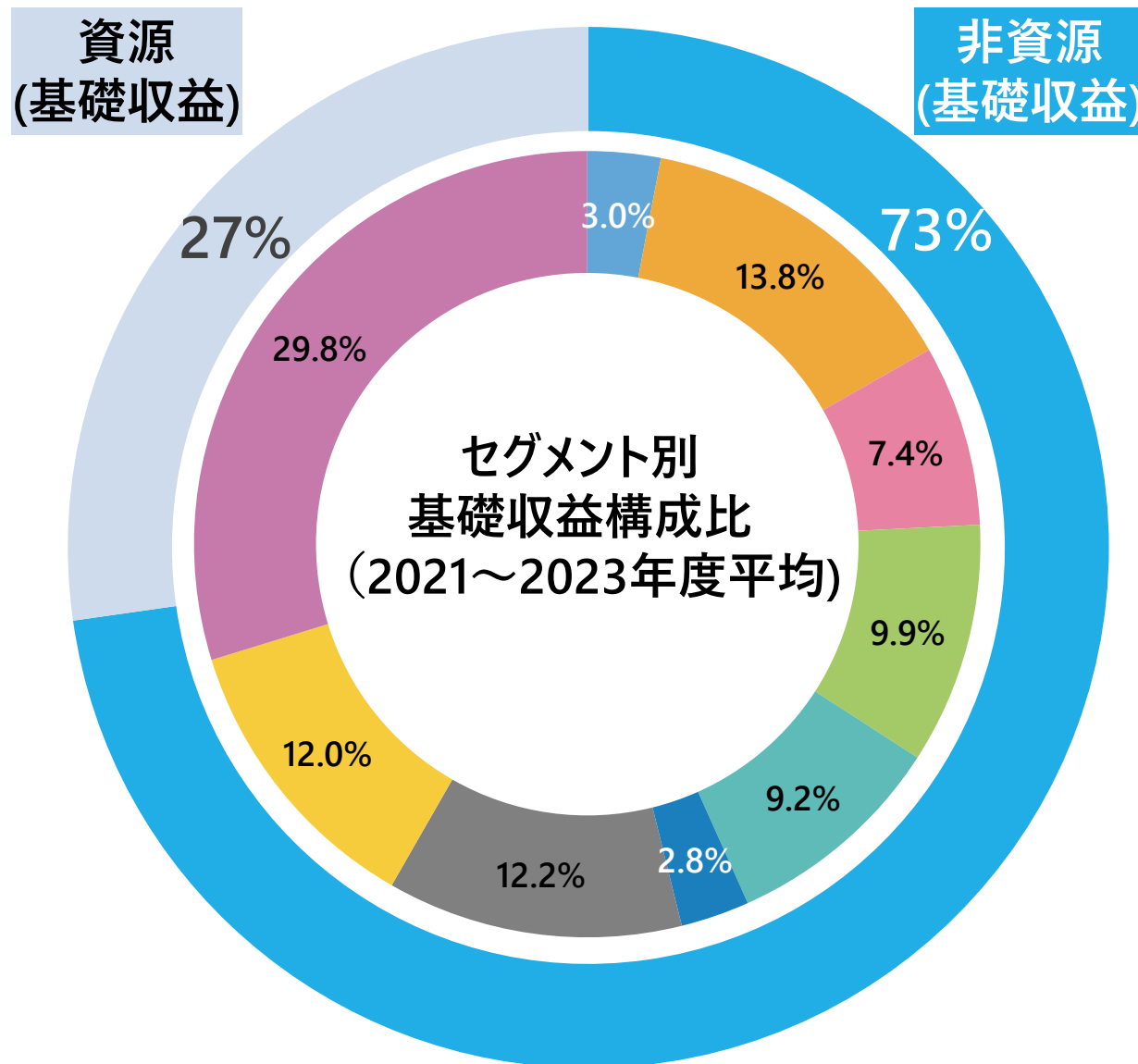


令和5年度「なでしこ銘柄」

※2010年度を1とした場合の労働生産性推移
(連結純利益÷単体従業員数)

ファミリーマートを起点とし、強みを結集したグループ収益基盤の拡大





非資源分野で「強み」を重ねながら、
資源分野の取組みも継続

分野分散が効いた、
景気変動耐性の高い収益基盤

2023年度基礎収益（億円）

繊維 270	機械 1,321	金属 2,246	エネ・化 747
食料 698	住生活 592	情・金 768	第8 338
非資源：5,840			資源：2,050

4. 経営方針、2024年度経営計画 & 株主還元方針



～ 利は川下にある ～

営業から管理部門に至る全社員が常にマーケティング力を磨き
創業以来160年超にわたって築き上げてきた川上・川中における資産・ノウハウを駆使し
より消費者に近い川下ビジネスを開拓・進化させ
企業価値の持続的向上を目指す

業績の向上

投資なくして成長なし

企業ブランド価値の向上

定性面の磨き

株主還元

総還元性向40%以上

配当性向30%、または、1株当たり配当200円のいずれか高い方

利益計画

連結純利益

8,800 億円

ROE

16 %

株主還元

総還元性向

50 % 目途

配当

1株当たり**200**円
または
配当性向**30**%
いずれか高い方

自己株式取得

約 **1,500** 億円

成長投資

投資額

1 兆円を上限

2024年度還元後実質営業CF
+
前中計での余資

NET DER

0.6 倍未満

2024年度 株主還元・財務方針



24年度 株主還元方針

総還元性向

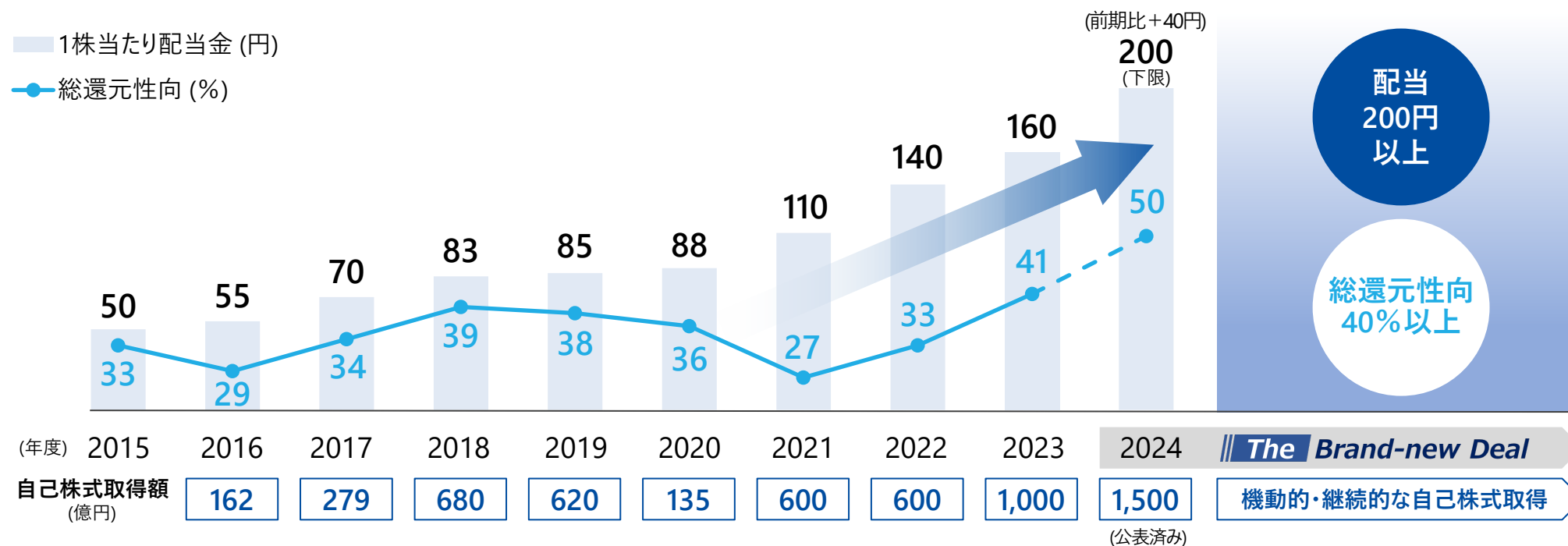
50% 目途

配 当

自己株式取得

1株当たり **200円** または 配当性向 **30%** のいずれか高い方

1,500億円



(年度) 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024

自己株式取得額 (億円)

162

279

680

620

135

600

600

1,000

1,500

(公表済み)

/// The Brand-new Deal

機動的・継続的な自己株式取得

財務方針

3つのバランスに基づいた財務基盤堅持

(成長投資・株主還元・有利子負債コントロール)

ご清聴ありがとうございました



弊社ホームページより、統合レポートをご一読いただけますと幸いです。

→ https://www.itochu.co.jp/ja/ir/doc/annual_report/index.html



CEO MESSAGE

伊藤忠商事は新たなステージに踏み出します。
いかなる変化に直面しようとも成長を実現し、
着実に企業価値を向上させていきます。

経営方針「The Brand-new Deal」の下、積み上げてきた強みの発揮と更なる強化を通じて、
一段上の新たな経営フェーズに向けて前進していきます。

岡藤正広

代表取締役会長 CEO



■ 冊子版のご請求はこちらから

→ <https://www.itochu.co.jp/ja/inquiry/annual/input>